

平成 29 年度企画展

三百六十度の世界 **松本哲男展**



松本哲男「睨 イグアスの瀧」(部分) 1997 年 宇都宮美術館蔵

平成 29 年 7 月 15 日 [土] ~ 8 月 27 日 [日]

 **茨城県天心記念五浦美術館**
TENSHIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI

〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿 2083

TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711

【概要】

展覧会名	「三百六十度の世界 松本哲男展」
会 期	7月15日(土)～8月27日(日)
休 館 日	月曜日、ただし7月17日(月)8月14日(月)は開館、7月18日(火)は休館
開館時間	午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
会 場	茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町樫 2083 TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711
主 催	茨城県天心記念五浦美術館 松本哲男展実行委員会
助 成	一般財団法人地域創造
後 援	茨城新聞社、毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局、朝日新聞水戸総局 産経新聞水戸支局、東京新聞水戸支局、NHK 水戸放送局 株式会社茨城放送、北茨城市
入 館 料	一般 620(510)円／高大生 410(310)円／小中生 210(150)円 ※()内は、20名以上の団体料金 ※満70歳以上の方及び身体障害者手帳、療育手帳等をご持参の方は無料 ※7月15日(土)は、高校生以下無料

【ご案内】

院展を中心に活躍した松本哲男(1943-2012)は、画家自身が語る「三百六十度の世界」、すなわち、自らを取り囲む、前後上下左右全てを描き続けた日本画家です。松本は、描きたい対象に向き合い、納得いくまで写生を続けるという制作スタイルを貫きました。写生とは言っても、目に見える風景を客観的に凝視して描くだけではなく、「地べた」に腰を下ろしてその場の空気や風、におい、気温など全身で感じ取った自然の存在をも描こうとしました。この制作スタイルは、初期的那須の風景にはじまり、素朴で雄大なアジアの風景、《マチュピチュ》などの世界遺産や世界三大瀑布というように描く対象が大きくなっていても徹底されました。こうして、横12メートルにも及ぶ大作《ヴィクトリア・フォールズ》や横10メートルの《イグアス》など、臨場感あふれる壮大なスケールの作品を創り上げていったのです。晩年には、主題を古代文明に拡張、エジプト、南米などの遺跡に取材した作品を発表しました。

松本哲男が2012年に没してから、その画業を振り返る初の機会となる本展覧会では、院展出品作を中心に創作エネルギーに溢れる日本画38点、素描6点を紹介します。(499字)

ご利用ください

院展を中心に活躍した松本哲男は、画家自身が語る「三百六十度の世界」、すなわち、自らを取り囲む、前後上下左右、全てを描いたスケールの大きな作品で知られます。松本は、雄大な自然の風景を全身で感じ取り、自然のもつ生命力やその場所から感じ取れる気配、自然の存在そのものを描こうとしました。松本哲男が2012年に没してから、その画業を振り返る初の機会となる本展覧会では、初期的那須の風景から、アジアの風景、世界遺産や世界三大瀑布、晩年の古代文明まで国内外の雄大な自然や遺跡を描いた日本画38点、素描6点を紹介します。(253字)

日本画家、松本哲男は、画家自身が語る「三百六十度の世界」、すなわち、自らを取り囲む、前後上下左右、全てを描いたスケールの大きな作品で知られます。本展覧会では、初期的那須の風景から、アジアの風景、世界遺産や世界三大瀑布、晩年の古代文明まで国内外の雄大な自然や遺跡を描いた日本画38点、素描6点を紹介します。(152字)

自らを取り囲む「三百六十度の世界」を全身を使って描き続けた日本画家、松本哲男の回顧展。グランドキャニオンや世界三大瀑布など壮大なスケールで大自然を描いた作品を紹介。(82字)

【出品点数】 日本画 38 点 素描6点

【主な出品作品】

- 「巖」 1976 年 佐野市立吉澤記念美術館蔵
- 「大同石佛」 1983 年 宇都宮美術館蔵
- 「地から宙 グランド・キャニオン」 1993 年 宇都宮美術館蔵
- 「睨 イグアスの瀧」 1997 年 宇都宮美術館蔵
- 「那智」 1998 年 個人蔵
- 「三春滝桜 一色即是空」 1998 年 宇都宮美術館蔵
- 「マチュピチュ」 2001 年 個人蔵
- 「ヴィクトリア・フォールズ(アフリカ)」 2002～2005 年 個人蔵

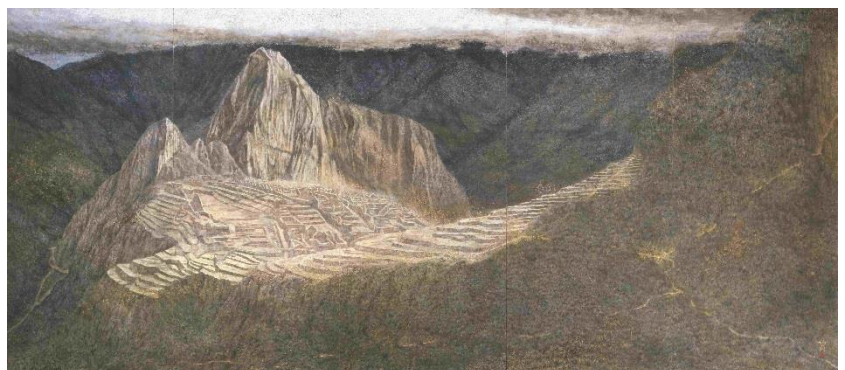
【会期中のイベント】

- 展覧会担当者によるギャラリートーク
 日 時： 7月 23 日[日]、8月 19 日[土] 各日午後1時30分～(1時間程度)
 集合場所： 企画展示室入口 ※企画展入場券をご用意ください。
- 開館 20 周年記念ワークショップ「美術館に龍をとばそう」
 日 時： 8月5日[土]午前 10 時～午後3時
 6日[日]午前 10 時～午後3時 30 分
 場 所： 茨城県県北生涯学習センター
 講 師： 島田裕之氏(茨城大学教育学部教授)
 参加対象： 小中学生 保護者 30 組
 申込方法： FAXまたは往復はがきによる申し込み(抽選制) 7月 12 日[水]〆切
 参 加 費： 100 円(保険料)
- オープンワークショップ「墨もよう de 缶バッジ」
 日 時： 8月 11 日[金]・12 日[土] 午後 12 時 30 分～3時 30 分
 場 所： 講座室 参加無料
- 来て・見て・発見！アートツアー for Kids
 日 時： 7月 15 日[土] 午前 10 時～ (40分程度)
 対 象： 小中学生(参加無料)
- 映画会
 「王子と乞食」 1977 年、116 分、カラー、イギリス・アメリカ
 日 時： 8月6日[日]午後2時～
 場 所： 講堂／入場無料／定員 114 名

【広報用図版】



「大同石佛」 1983 年 宇都宮美術館蔵



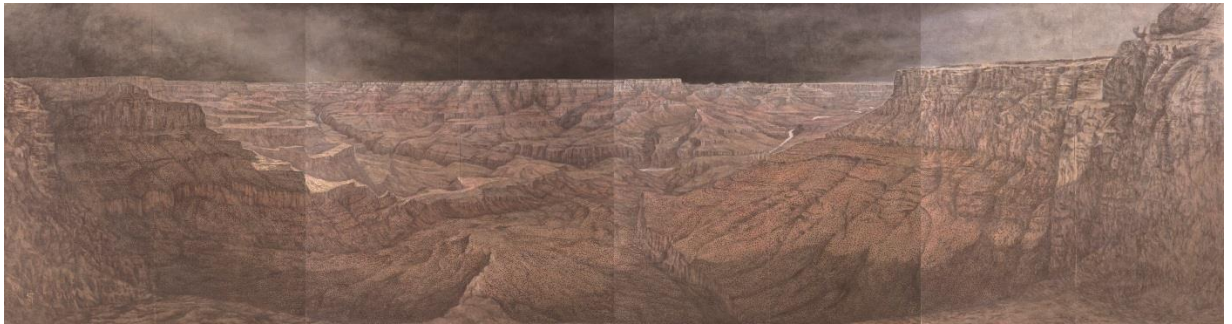
「マチュピチュ」 2001 年 個人蔵



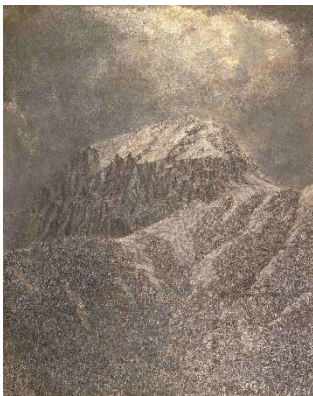
「那智」 1998年 個人蔵



「三春滝桜 一色即是空」 1998年 宇都宮美術館蔵



「地から宙 グランド・キャニオン」 1993年 宇都宮美術館蔵



「巖」 1976年
佐野市立吉澤記念美術館蔵



「睨 イグアスの瀧」 1997年 宇都宮美術館蔵



「ヴィクトリア・フォールズ(アフリカ)」 2002~2005年 個人蔵

※図版使用に際しての注意

- ・展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用ください。
- ・図版のトリミング等の加工については、ご相談ください。
- ・図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- ・図版はデータで準備しております。広報担当 大村までご連絡ください。

【連絡先】 茨城県天心記念五浦美術館

〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿 2083 TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711

展覧会担当:富永京子/中田智則/塩田稔雄

広報担当:大村 健太郎 mail:kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp

本リリースの記載内容は、当館ホームページ(<http://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/index.html>)で随時ご紹介してまいります。